

KiKiの広場

2023年 3月 1日
cafe NO.149
KiKi



コロナは、なんとなく治まりつつあるかのように見えますが、世界に目を向けると、今まさに戦争や災害で苦しんでいる人がたくさんいます。また今年は東日本大震災からちょうど1周年経った年でもあります。阪神・淡路大震災からは28年。何年経とうとも、心の傷が癒えるのは難しいのではないのでしょうか。ただ、阪神・淡路大震災があった1995年は、「ボランティア元年」とも呼ばれており、災害ボランティアのきっかけになった年でもあります。何とか力になりたいと、相手のことを想う気持ちが結集されて、大きな力になっていく。私たちにとって、これからも正の遺産としてしっかり引継がれていかなければならないと思います。

3月の予定

休館日	14日(火)
定休日	毎土・日・月曜日
臨時休館日	22日(水)



「気まぐれシェフのKiKiオリジナルシフォンケーキ」

「ひな祭りシフォンケーキ」 300円

桃の花・雪・よもぎのひし餅カラーのシフォンケーキです。いちご・プレーン・抹茶の3つの味をお楽しみください。



今月のお気に入り・・・「早くこいこい、春よこい」の絵本

～「ぐりとぐらのおおそうじ」「まゆとりゅう」「はなをくんくん」「バッタさんのきせつ」「もいのてがみ」「まててね」などなど～



「ぐりとぐらのおおそうじ」は、みんなが大好きな「ぐりとぐら」が誕生してから、35年経ってできた絵本です。冬の間にとまった家中のホコリを掃除する為に、2匹が考えた掃除方法とは・・・遊び心いっぱいの掃除シーンに、春の訪れを感じながらウキウキしてきます。「まゆとりゅう」は、山姥かあさんと娘のまゆ、そして竜の親子のお話です。春を呼ぶ為の儀式がダイナミックで迫力満点に描かれています。その中でまゆとりゅうのことのやり取りがとてもかわいくて、さよならの時りゅうのこがとぐろを巻いて、まゆをギュッとするシーンがキュンとして好きです。



今月の本棚・・・「嬉しいひな祭りの絵本」

～「かこちゃんのおひなさま」「おかあさんの紙ひな」「のはらのひなまつり」「ひなまつりにおひなさまをかざるわけ」など～



絵が長野ヒデ子さんの「かこちゃんのおひなさま」は、自分だけのお雛様がほしいかこちゃんのお話です。そんなかこちゃんの為に、お父さんお母さん、おじいちゃんおばあちゃん家族そろって、みんなで手作りに挑戦。家族を想う気持ちがひしひし伝わってくる心温まる絵本です。「おかあさんの紙ひな」は、戦争を経験した女性の幼い頃のお話です。生きていく為に食べ物と交換されてしまったお雛様。代わりにお母さんが泣きながら折ってくれた紙ひなへの、切なくて優しい想い。平和がどれほど大切でかけがえのないものか・・・読み継がれてほしい絵本です。



ほっとフレイク

胡蝶蘭その14・・・驚きの7度咲き！！初代胡蝶蘭が7度目の花を、三代目が5度目の花を咲かせてくれました。そして昨年春に仲間入りした、唯一ピンク色の四代目にも蕾がつかしました。どんな風に咲いてくれるのかとても楽しみです。ただ、二代目が5度目の花を咲かせてから少々元気がなく、なかなか茎も根も伸びてきません。二代目とももう5年の付き合いになります。鉢の立ち位置を変えてみたりして様子を見ているところですが、何とか四代そろって、ずっとずっと咲き続けてほしいと願っています。二代目、ファイト！！

